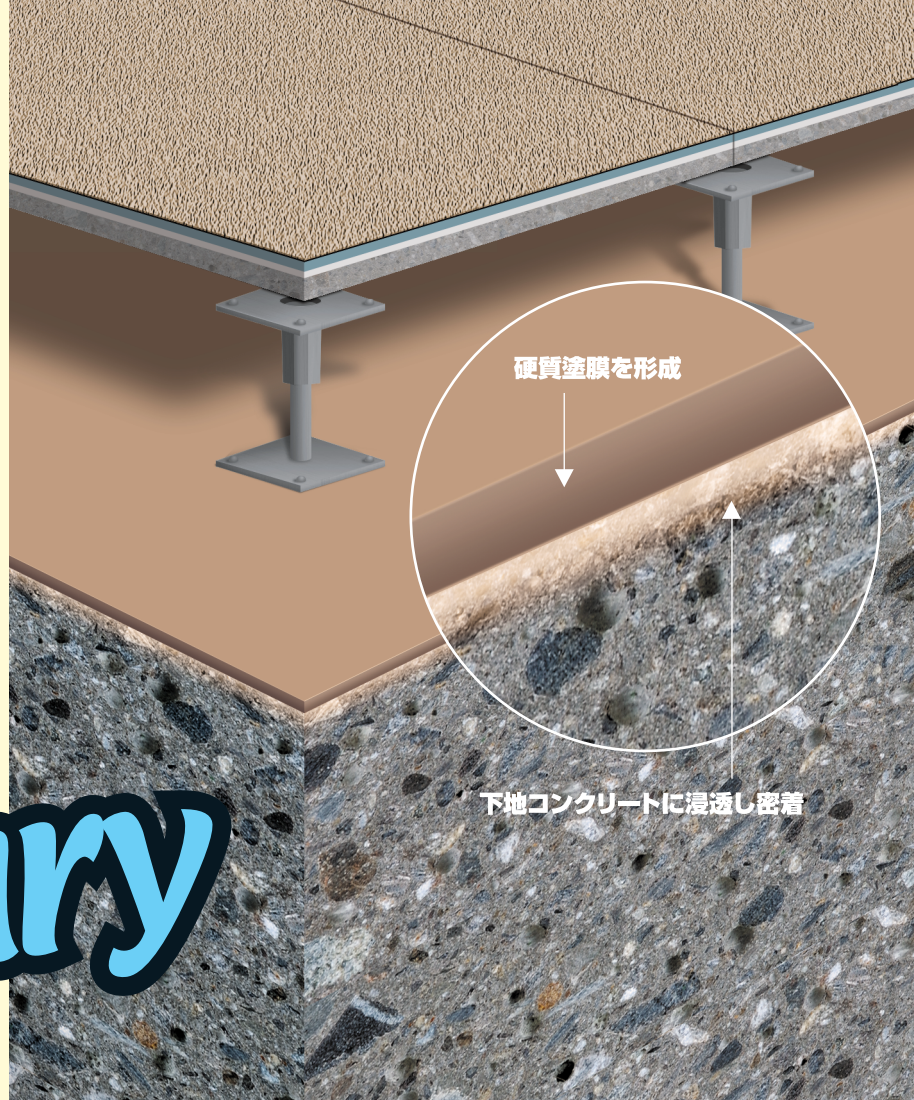


煩雑な配線を床下に収納する二重床はオフィスのデジタル化の拡大により必須条件となっています。そこで問題となっているのが、床下地からの発塵です。オフィスの空調は効率の良さから床吹き出しタイプが主流となっており、床からのホコリは部屋全体の空気の汚染につながります。マーキュリーロックOAカラーはホコリを発生させない優れた防塵性を持ち、コンピューターの誤作動の防止と快適な環境づくりに貢献します。

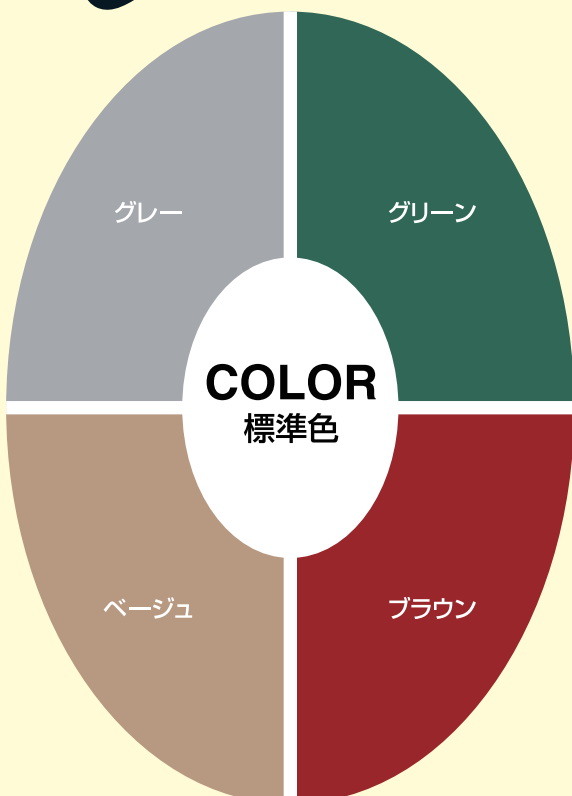


Mercury Rock

浸透性防塵床仕上材

マーキュリーロック OAカラー

ローラーバケで塗布するだけの簡単施工
低コストで広範囲の防塵を実現します



■下地への接着性にすぐれる浸透タイプです。

マーキュリーロックOAカラーは表面に防塵性にすぐれた硬質塗膜を形成。さらに、下地コンクリートに浸透し接着、床の剥がれが起きにくい床材です。

■簡単な施工で広い面積も短時間で仕上がります。

施工方法は、床を洗浄し、ローラー刷毛やスポンジバーで2回塗布するだけの簡単な施工です。広い床も手間がかからず短時間で仕上がります。

■希釈して使用するためコストが低減されます。

専用シンナーや水で希釈して使用できますので、m当たりの材料単価を大幅に低減できます。

■防水効果が得られます。

表面の塗膜と浸透した材料が下地にしっかり密着するため、水を透しにくい防水効果が得られます。万一の水漏れにも高い安全性を示します。

■室内環境に配慮した安全性の高い床材です。

室内環境に配慮した床材ですので、安心してご使用いただけます。
ホルムアルデヒド放散等級 F★★★★申請中

■物理特性

試験項目	試験方法	試験値
密着性	基盤目テスト	25/25
接着強度	建研式	20.0kg/cm ²
耐摩耗性	テーバー式磨耗輪CS-10 250g・500回転	0.03g
耐光性	フェドメーター 1,500時間	異常なし
天然曝露	一年半	異常なし

■コンクリート面の接着試験

試験条件	接着力 (kg/cm ²)	破断状態
乾燥面	19	A
湿潤面 水分 8%+160g/cm ²	19	A
サラダオイル 90g/cm ²	15	A
二号絶縁油 160g/cm ²	23	A

A:コンクリートの破断

■異種塗膜に対する接着性

試験方法	下塗り樹脂名	試験結果
基盤目 テスト	ブランク	25/25
	塩基系溶剤	24.5/25
	フタル酸変性アルキッド	25/25
	エステル系ウレタン	25/25
	アクリルウレタン	25/25
	エポキシウレタン	25/25

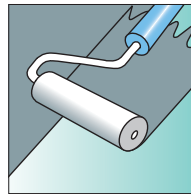
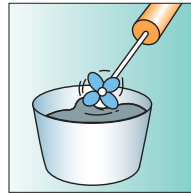
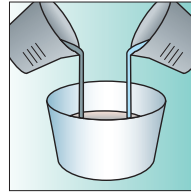
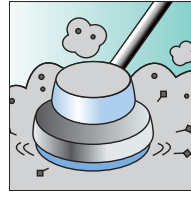
<荷姿>

主材	硬化剤	18kg/セット
15kg	3kg	

<施工条件>

- 新設コンクリートは1ヶ月以上養生してください。
 - コンクリート面は、新設・既設ともにポリッシャーサンダー等によるサンディングを実施してください。
 - 施工温度は10℃以上で行ってください。硬化不良の原因になります。
 - コンクリート中に遊水がある場合は、遊水を逃がしてください。塗膜膨れの原因になります。
 - 古いコンクリートでポーラスな場合は、平滑に仕上がらない場合がありますのでご注意ください。
 - 湧き水・油等が滲みでる場所には施工できません。
 - 下地床面にワックス、あるいはシリコン等の撥水剤が施工されている場合は密着いたしません。
 - 下地床面に旧塗膜がある場合は、その塗膜が油性アクリル系塗料の場合には密着いたしません。
(旧塗膜が不明の場合は、重ね塗りのテストを行って確かめてください。)
- ※実験では湿潤面、油潤面にも十分接着しますが、現場では環境条件が異なりますので、下地の水・油はできるかぎり除去し、現場テストを行ったうえで施工してください。

施工方法



1 清掃・レイタンス除去

ゴミ、レイタンスは除去してください。水や油はできるだけ除去してください。

2 材料の混合

材料の缶は開ける前に良く振ってご使用ください。配合は下記のとおり、計りを用い正確に計量してください。配合容器は丸缶を用意してください。

※角缶は隅に混合不良が残りますので使用しないでください。

配合比 (重量比)	主剤	水・IPA	硬化剤
	5	5~10	1

※希釈用の水またはIPA(イソピルアルコール)は下地の状態により希釈率を変えてください。

※湿潤面が酷い場合は表面の付着水をウエス等で除去してください。
※冬期気温が低く乾燥を早める場合は希釈液をメタノールにして5%加えてください。

3 材料の攪拌

はじめに主剤に水もしくはIPA(イソピルアルコール)を加え電動ミキサー等を用い3~5分良く混合してください。攪拌混合後に硬化剤を加えてさらに良く混合します。攪拌後は発生した泡消しと、熟成のため必ず10~20分静置してから使用してください。

※混合後の使用可能時間は、25℃で5時間が目安です。

4 材料の塗布

塗布はローラー/バケやスポンジバーを用い塗布します。

材料塗布量(1回塗り)	100~150g / m ²
-------------	---------------------------

※吸い込みの多い下地の場合は2回塗りしてください。



※本製品は有機溶剤を含んでいます。各容器の注意事項ならびに製品安全データシート(MSDS)をご覧のうえ、安全な条件のもと管理・施工を行ってください。
※本カタログの試験データは実験に基づくデータであり、保証値ではありません。
※製品改良のため予告なく仕様および性能等を変更する場合がありますので、予めご了承ください。



製造・発売元
フロアータルプランニング
ドーエイ工業株式会社
〒174-0051 東京都板橋区小豆沢1-19-1
TEL.03-3967-6229 FAX.03-3967-0623
http://www.doei.co.jp mail:doei@sirius.ocn.ne.jp

販売店